



ツバキの里まちめぐり Dコース

いにしえを辿る富奥のツバキ

歩行距離 約 5.9 km シャトルバスのんキー乗車8分 (2.3 km)



【国史跡末松廃寺跡】

この廃寺跡は7世紀後期(白鳳時代)に建立され、奈良時代中頃までに廃絶されたものであることが判明し、西に金堂、東に塔を配する法起寺式の伽藍配置をとることが確認された。特に塔跡の規模は予想外に大きく、国分寺級の七重の塔であったと推定されている。廃絶後、本寺は平安時代中頃に一度再建されるが、そのときは金堂がやや縮小し、塔はついに再建されることはなかった。建立した豪族については不明な部分が多い。

出土した和同開珎銀銭



スタート

イオン野々市南店

野々市市の情報ステーションがある。市内のことを調べてからスタート!

南部公園バス停

8:47 発または 14:02 発のシャトルバス「のんキー」の利用が便利。運賃は大人 170 円

末松バス停

この辺りでは、市内で最もきれいに白山を見ることができる

末松廃寺跡史跡公園

園内北側駐車場と南側に様々な品種のツバキ。サクラとツバキと一緒に楽しむことができる。白鳳時代の寺院の跡が残る。和同開珎銀銭が出土したことで有名になった

大兄八幡神社

ツバキが群生、5m近くの大木もある。冬から初春まで花を楽しめる。境内に古墳もある

林郷八幡神社

境内に多数のツバキ。市指定天然記念物「上林の大椎」も見ごたえがある。南部公園に隣接

南部公園

林郷八幡神社の東隣りの公園。用水沿いに様々な品種のツバキが植えられている。品種名「野々市」には札がついている

木呂川緑道

木呂川緑道は市最南部から中央部まで延びる用水沿いの約4kmの遊歩道。木呂川1号緑地から2号緑地までの約1.2kmには、断続的にツバキが植えられている。サクラやコブシの花も楽しむことができる。1号緑地では、北側にツバキの垣根。周辺の民家やゴルフ練習場のツバキも楽しみたい

木呂川1号緑地

ゴール

木呂川緑道

周辺の新庄地区には蔵のある民家が数軒。新庄3丁目の菅原神社にもウメとツバキを一緒に見ることができるので、少し足を延ばすのもよい

木呂川2号緑地

北側にツバキの垣根。サクラやレンギョウ、ユキヤナギが咲きほころぶ春は、訪れたい

イオン野々市南店